

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

6月号



学校教育目標

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

めあてに向かって取り組んだ運動会

副校長 高橋 哲雄

過日の運動会には、たくさんの保護者・ご家族の皆様、地域の皆様にお集まりいただき、本当にありがとうございました。子どもたちにとりましても、皆様のご声援がこの上ない励みとなりました。また、事前の準備から片付け、パトロールまでご協力いただきましたPTAの皆様、おやじの会の皆様には大変お世話になりました。

子どもたちはこの運動会に向けて「**た**くさんの笑顔 **い**っぱいチャレンジ **よ**いところをふやそう **う**れしい言葉を伝え合おう」をテーマに、一人ひとりが「達成するために頑張りたいこと」を設定して取り組みました。



ゴールデンウィークが明けたあたりから取組が本格化してきます。学年ごと、低中高各ブロックごとの演技、競技の練習も増えます。一人ひとりが自分のめあてに向かって取り組みます。その他にも、朝は登校してくるとすぐに応援団が集まり、練習を始めます。開会式や閉会式などの係の練習も入ります。朝の会が始まると教室からは元気な声で運動会の歌や赤組白組の応援歌が聞こえてきます。初めは小さかった応援歌の声も、応援団が教室を回って練習することで見違えるほど声が出るようになり、気持ちも乗ってきます。中休みはリレーの練習、運動会へ向けてのそれぞれの係ごとの準備です。昼休みには職員室に「リレーの自主練をするのでバトンを貸してください。」という子どもたちがやってきます。本当にいろいろなところで子どもたちが活動する様子が見られました。

運動会当日はその集大成です。そこでの子どもたちの躍動する姿は素晴らしいのですが、加えて、そこに至る「一人ひとりが『達成するために頑張りたいこと』を設定して取り組んだ過程」が大切です。運動会へ向けて、友だちと力をあわせて競技をしたり、動きをあわせて演技をしたりすることを通して得られる一体感や充足感、運動の楽しさをこれからに生かして行ってほしいと願っています。